

保守・点検・保証

FRP水槽について弊社は、次の要領にて保証致します。

1. **保証期間** 御使用開始日より向こう2年間
2. **保証範囲** 保証期間中弊社の責に帰すると認められる欠陥により貯水機能に異常を生じた場合に限り無償で補修致します。
3. **免責事項** 保証期間中に於いても貯水機能に異常を生じた原因が次の各号の1に該当する場合は上記保証の対象外となります。
 - 荷渡し後の施工中の取扱いの不備に起因する場合。
 - 架台、基礎の不良、及び水槽との固定方法の不備に起因する場合。
 - 適当な配管が行なわれていない事に起因する場合。
 - 仕様条件以外の用途に使用された場合。
 - 異常な外力や圧力、腐蝕性ガス等の影響による場合。
 - 運転、取扱いの不備、並びに適切な維持管理を怠った場合。
 - 天変地異、不可抗力に起因する場合。

タンクを衛生的に、また安全にご利用いただくため、次のような内外部の点検を年1回以上お願いします。

点検項目 ● タンク内を掃除(水洗い)する。

- 漏水はないか。
- 本体の異常や変形はないか。
- 架台の変形や腐蝕はないか。
- 通気口やオーバーフロー管が詰まってないか。
- 内部支持ステーがはずれていないか。
- マンホール蓋の施錠は完全か。

※断水、にごり水、地震、その他の異常があった時は、その都度点検してください。
※長期間ご使用にならない場合、凍結や腐敗防止のため、必ず水抜きをして下さい。

耐震認定

水平・垂直二軸同時加振による独自の耐震実証試験にもとづいて設計されたコータ・タンクシリーズは、(社)強化プラスチック協会(FRP協会)のFRP水槽耐震強度認定制度に合格し、そのすぐれた耐震性能を裏づけられました。

1. FRP水槽耐震強度認定制度

本制度は、建築物および建築設備の耐震基準の強化に鑑み、昭和56年6月1日から施行された建築基準法施行令の一部改正(昭和55年政令第196号)の趣旨に基づいて、FRP協会が製品の耐震性能を公正な立場で評定するものです。

2. 認定規定 第1条(目的)

FRP水槽の構造及び耐震強度について遵守すべき基準を明らかにし、認定に関する諸事項を定めることにより、特に適格な性能をもつ耐震形FRP水槽の円滑な普及を図ることを目的とする。



荷重

水圧	タンク内部の水圧です。 $P=r \cdot h$ P: 静水圧 h: 水位 r: 水の単位体積重量
地震	耐震計算では垂直震度を無視し、水平震度のみを対象とします。 $F=k(W_1+W_2)$ F: 地震力 k: 水平震度(2/3l.O) W ₁ : 建物重量 W ₂ : 積載荷重(積雪)
積雪	タンク天井部に積った時の荷重です。 $W=p \cdot D$ W: 単位面積当りの雪荷重(kg/m ²) p: 面積1m ² 当り深さ1cmについての単位面積 D: 最深積雪量(cm) ※ $p=2\text{kg/m}^2 \cdot \text{cm}$ を適用して下さい。pは多積雪区域では $p=3\text{kg/m}^2 \cdot \text{cm}$
風圧	タンク側壁部に加わる外力です。 $p=c \cdot q = c \cdot 60h$ p: 風圧力度(kg/m ²) c: 風力係数 q: 速度圧(kg/m ²) h: 地盤面からの高さ(m) c…丸型 0.7, 角型 1.2
人	タンク天井部に人が乗った時に生ずる荷重です。人は同時に2人乗ったものとし、120kgとする。

